いわき民報
平市田町四八 電三八一
編輯兼發行人 千輝克己
兼印刷人
日刊 但月曜を除く
定價一月四十円 一部一円五十錢
發行所 いわき民報社

百萬圓で暖房裝置 豪勢な新市廳舍

市廳舍建設促進委員會は十日午後一時より市長室にひらき、新廳舍には百万円をもつて暖房裝置することにし、また電氣設備の完全化と現在の敷地豫定より更に大寸高に地埋するため二十万円豫算追加をきめたが、同廳舍を理想的なものにするため一部委員をもつて來月初旬ごろ靜岡方面へ視察旅行することも申合せた

役員を改選疑惑一掃に
縣撰別炭協組十四日臨時總會で

山岡專務理事や鈴木源七理事ら役員、組合員中より多數の収よう者を出した縣撰別石炭協同組合（理事長蓮沼龍輔氏）では來る十四日午前十時より市内田町の事務所に臨時總會を開催、理事長以下專務理事、理事、常任幹事等役員の改選を行うとともに今後同協組のとるべき方策を協議、配炭疑獄事件以來浴びせられた疑惑一掃に乘り出すこととなつたが組合員の一部には專務系統役員は外部若しくは事務系統等業者以外から選ぶべしとの聲もあり改選結果は注目されている

縣税務相談員
各町村に囑託設置

石城地方事務所では税務事務の円滑な運營を期するために地下各町村に縣税務相談員制を設け近くそれぞれ町村から適任者を物色推薦せしめてこれに囑託、縣税一切の相談その他に應ぜしめるとともに完納の實をあげさせることに決定した

小名濱では十五名を
あす初顔合會を

小名濱町では別項縣税務相談員制度の線に沿つて全町を十五區に分けそれぞれ囑託員を

民報論壇
一日一圓貯金について

市廳舍建築一日一円積立貯金について市民各位に御願いと題して鈴木市長は各戸に通知狀を發し目・募金につとめている、これを集めると世帶戶數七千として年二百五十万円になるという勘定である早くも募金に着手し應募するものもあり、しないものもあり、これが結果は注目されているが、賛成しないひとくの理由は鈴木市長の過去の業績が良心的でも愛市的でもないという信用問題と更に一日一円積立貯金というテーマである、いうまでもなく貯金という性質のものはやがては本人に返還されるものでなければならぬものである、返戻しない貯金などゝいうものはどこの世界にもあり得ない、貯金という名目にすれば金があつまるだろうという淺薄な考慮からやつたものゝように思はれるが、こんな場當り的、大道香具師的で市民の納得は得られない・流行語でいえばインチキである

市廳舍建の榮費が不足しているのであれば市民は市廳舍を建て公會堂を開放してもらうことを希望しているのであるから寄附金をだすことに躊躇しないであろう、しかし前にのべたとおり貯金という振れ込みであつてみればそこに何等かの割切れぬ感情をいだくので市民は日和見になるのは極めて當然である

一日一円位の寄附だから誰れでもらくにだせるだろうという見方のようであるが、貧乏人階級にしてみれば米の配給の錢さえなく分割配給をうける者さえあるので、金持はこの寄附金をだすことは容易だが貧民には恐威でおそらく賛成は得られないであろう、この寄附金のほかに有志寄附もあつめる積りらしいが、丸公問題で例を殘した寄附へは一應檢察の取調べをうけることになるとすれば（淨財か否か調べるため）そんな思麗くしい寄附など只の一人だつてある筈はないのでこの寄附問題はいかなる成果をみせるか、要は市長かかり市長自身の市民からの信用をはかるバロメーターともなるわけだ（田原）

老妻殺し捕わる
きのう夕刻追跡の刑事に

去る八日朝菜切庖丁を振るつて實母猪瀬フミさん（六〇）を殺害した容疑者猪瀬今朝一（二七）はその後植田地區署の搜索の目をくぐつて逃走を續けていたが十日午後五時頃東白河郡境いの田人村大字石住字戸草そり引線道用市太郎さん方に立寄つた處を追跡した全署飯樋刑事に逮捕され着用していたズボンの血痕がのがれぬ證固となつて追及された結果遂に犯行一切を自供した

神がかり發作で
戀わづらいから精神に異狀來す

實母殺しの犯人今朝一は二十年十一月復員以來家業の手傳いをしていたが昨年末戀わづらいをして以來神經衰弱が昂じ果ては時々神がかり的な發作症狀を起して精神異常者となり兇行當日もこの神がゝり的發作から母と爭い午前十一時頃逆上した余り菜切庖丁をもつてフミさんを遂に殺害したもので兇行後發作も靜まつてから俄かに後悔の念を增し兇器の菜切庖丁で一たん自殺を計つたが怖ろしくなり逃走したものと語つた

常磐交通バスは すべて平驛から
南町と才槌小路發着所廢止

常磐交通では今度驛前の平驛構内の駐車權を獲得したのを機に才槌小路（小川行）及び南町（四倉、江名、小名濱方面行）のバス發着所を廢止し、各方面行一切のバスはすべて平驛から十六日の始發から一齊に發着させることに決つた從つてこれから平驛前に來るとどこ行のバスにでも自由に乘れるので一般にとつては非常に便利となるわけである

精工舍の時計
常盤屋時計店
平一（電三三九）

泉村玉露部落指定
＝農林省共同營農指定地に 十五日先づ部落民懇談會

農林省では昭和二十一年度から五ヶ年計畫で全國各地に共同營農を實施させる部落を指定、これを畜力化、機械化して共同營農による實績を研究することになつたがこの部落の指定が郡下では泉村の玉露部落と決まり、十五日ころ郡山農事試驗場から係りの技師が來泉し、共同營農すべき耕地調査、一部落民との懇談會等により實施の具体策を講ずることになつたが、現在の農業經營が將來の農業恐こうを考へた場合、共同組合主義的な強力な運營により農村の電力化、機械化を促進させねばならず、今度の指定もこの畜力機械化による共同營農を國家の無償貸與による動力機械等により行うもので、同部落の田地は約三十五町歩といわれこの共同營農の實績が今後どの樣な好成績をおさめるか注視されるに至つたが、今度の指定は同村部落が當來からこの共同營農による方法で行つていた結果に基くものと地方事務所では語つている

組織整備擴充を
社會黨常磐地方協議會が

社會黨常磐地方協議會（會長田畑金光氏）では十七日午前十時半から本社ホールに初の代表者會議を開いて、組織の整備擴充並に當面の行動等の重要案件について愼重協議を遂げる

日野利春氏の詩集『地の後裔』出る
東京銀座の公友社から

湯本町日野利春氏の處女詩集「地の後裔」が東京銀座公友社から上梓された、地方では平市二丁目ササキ書店と四町目マルトモ書店で發賣されている、勞働運動農民運動のリーダーとしての著者の心の底に燃ゆる詩情を遠慮なく表現したもの、戰爭の漸く深刻化した昭和十八年末から現在に至るまでの作品六十二篇（一部五篇、二部二十八篇、三部二十九篇）をおさめている、表紙から本文一切純和紙を使用した凝つた美本、近來にない好謎のもてる詩集である詩壇漸く復活したといえ、未だ混沌たるもののあるとき力強い一石を詩壇に投じるものであり、振わぬ磐城詩壇には嬉い收穫として見逃せぬものであろう（定價百七十円）

田町青年會の西小屋
ダルマ市や映畫も

平地方の名物「西小屋」は今十一日夜開かれ至る處小屋掛けが出來て戰爭以來當つて見ない平和色を現出賑つたが、平市田町青年團では銀座街白川亭前に建て、磐磨市と映畫會も開くので盛況を豫想されている

技術者に調査依頼
第一校建築革新會で問題化

平市革新同志會總會は十日夜本社ホールに開催、鈴木停明委員長から本會發足以來の經過報告の後明朗な正しい市民生活の確保の爲め種々打合せを行つたが、中でも目下問題となつて來た第一小學校建築問題は世上兇角の非難があるので果して見當收容に支障ないかどうか、主として專門技術者を招き調査の上問題化することに決定した外、今野檢察告發問題は兇檢事が退職したのでその決末についても打合せ九時散會した

道路幅員の繋爭續く
假處分は原告側敗訴す

戰災都市復興計畫による平市道路幅員問題からかねて本計畫に反對していた三丁目の大谷武雄氏らは道路施行停止の假處分及び本訴を福島地裁に提起する一方建設省にも訴願、反對賛成者二万余の署名を得て一昨年以來抗爭を續けているが、此の程假處分の方は原告の敗訴となつた、本訴は來る十八日公判を開くことになり成行を注目されるが、原告側は飽く迄その不當を鳴らして最高裁判所へも訴訟を提起すべく目下準備中である

十七日に最後決定
冠婚葬祭費節約 第一回委員會で

市の冠婚葬祭費用節約に關する委員會は十日午後一時より公會堂日本間に開き具体案協議したが最後的決定をするため十七日午後一時より第二回委員會を開くことに決め同委員會には青年會や勞組關係代表者も加えて協議する

配給 家庭用石鹸

市では家庭用石鹸十三日から四日間、前記同樣各區荷に指定石鹸配給所から配給する、一人一個、價格は九円七十錢家庭用購入通帳で

あす市内一部斷水

市水道課では大町地内の配水管布設工事のため十二日午前九時半から午後二時半まで大工町の全部と五、四丁目、白銀町の一部を斷水するなお風雨天の場合は延期する

市の隔離舍閉鎖

市の傳染病隔離病舍は十日限

人身賣買か
平勞基署調査開始

平勞基署では十一日荒谷監督官を湯本町に派して全町三函佐藤密さんその他關係者について調査を進める一方名古屋方面の某工場について強制勞働の疑いで愼重な取調べを開始した、事件は佐藤さんが賀子敏一君（二六）を前借二千円で名古屋方面の某工場に長期契約名稱で買つたもの

銘仙九十反盗まる

植田署では十一日午前五時二十分頃常磐線上り列車を臨檢した際市内三丁目三井呉服店名入れの秩父、足利銘仙等反物計九十反時價三十万円相當を無主物として發見、調査したところ前夜十時頃三井呉服店倉庫から盗まれた品と判明した市署で犯人搜査中

とんでもない坊さん
昨夏七月來主食類を不正受配

内郷町櫻元湯光院住職民生委員猪狩羽金海師（四五）は一石五斗余の自作保有米がありながら無いと役場吏員を欺き昨年七月より十一月にかけて數十回にわたり同町總第二配給所から米一俵余、麥一俵、粉四十九キロ甘藷十九貫計七千四百八十四円を不正受配したこと發覺去る七日内郷署より「詐欺罪」で書類送檢された

電信電話兩局の昇格日延期さる

十一日より昇格豫定だつた平電信電話の兩局は仙台遞信局からの指令によつて二十一日より兩局の延期が決定した

いわき寸言

◇民生委員である住職が食糧の不正受配、とんだ民生委員もあつたもの、坊主丸もうけか
▽亡こんな坊さんの手にかかる亡者は不幸ですナ先づ地獄行は間違いなしですネ
◇税務相談員設置、税務組織とは違いますゾ

社員募集
一、記者 數名
一、女子事務員 一名
一、資格 記者 專門學校卒業以上 女子事務員 高女卒業以上
一、女子事務員は平市に居住のこと
希望者は十七日までに履歷書をお送り下さい試驗日を通知します
平市田町十六 福島民報平支社 電（六二二・一〇二三）

日本サーカス
半額優待券
愛讀者慰安
（三十円）（子供十五円）
いわき民報社

日本サーカス
半額優待券
愛讀者慰安
（三十円）（子供十五円）
いわき民報社

平―水戸―東京
小口定期便
毎日運行是非御利用を…
平―植田間各地は特に御便利です
磐城貨物平營業所
平市月見町TEL187

漁業手形の融資限度も決る
あすは福島で銀行側と懇談

四千六百万円の漁業手形を獲得した本縣アグリ業者はこれが手形の運用について九日小名濱で金融團と懇談、更に十二日は福島市で銀行側と懇談するこれは手形額面の半額が地元銀行側の保證によらなければならないためでこの手形によつて轉換又はアグリ漁撈網の資金に當てるわけ

今度の手形によれば業者の專業方針により水揚高から差引く天引償還率も異りまた一統當りの融資限度も異なる、天引償還率を見るとアグリ漁網七％、同漁業の細目網兼業九％、カツオ旋網兼業一三％、サメ延繩兼業一〇％、棒受網兼業一四％、ホツケ旋網兼業一五％で融資限度もアグリ專業の五十万円、同細目網百五十万円、カツオ二百万円、サメ延繩百万円、棒受百四十万円、ホツケ二百二十万円となつている

磐城七濱のアグリ業者はこの手形の運用にはその大半がカツオの旋網兼業、次に細目網兼業を考慮しており昨年初秋磐釜沖合に出漁したアグリ船がカツオを漁獲して凱歌を擧げた如くこのカツオ旋網が實現すると秋と春職にはイワシを漁獲し夏枯れの八九月にはカツオを追うことになり四季を通じて操業船の活躍が期待され地元のアグリ船も多角的經營に乘出すことによつて健全化が大いに期待される

結婚式への希望は
磐女高上級生に聽く

平市の民生委員協議會では既報の如く冠婚葬祭の費用節約運動を起すべくこれが特別委員も選任し運動方法の具体案を作成することになつたが同委員の一人である市內南町醫師大森勇氏は特に結婚改善こそ急務であるとし去る三日磐城女子高校の上級生三百六十一名に對し現在の娘さんはこれに對しどう考えているかと七項目にわたり調査を行つた同氏の調査結果は次の通り

【結婚式場】△神社六一△教會二四△自宅二六六△その他一〇

【披露式場】△結婚式場二五六△別所九五

【披露招待範圍】△近親二七五△親友二五九△恩人一四一△知人恩人等七

【披露式內よう】△茶菓四八△酒宴二六五△土產を出したい一七〇△その他一一

【服裝】△式服と披露式服と同一でよい五八△別にしたい三〇三△新調一九八△借衣裳一六三

【持參品】△タンス三二一△フトン二八五△ミシン二六△鏡台二四六△その他一五六

【媒酌人への謝禮】△兩家一緒が良い一五八△別々にすべきである一〇三△謝禮程度は五千円程度が五、三千円九・二千円九七、千円三一、不明二一九

まだ／＼夢が多い
大森勇民主委員の感想談

この調査結果を見て感じたことはまだ／＼娘さんたちの目覺が足りなかつたと云うことである、結婚に對する夢の多い年頃だからだろうが、何れにしても披露式と式場とは同一にし披露式內ようも折箱位で濟むようにしたい、媒酌人への謝禮は一切なくするようにすることも結婚費用節約の一助となると思う冠婚葬祭の費用節約こそ急務である

トラックに跳ねられて

內郷町宮無職赤澤ナナさん四男愛則君（一五）は七日朝八時半ころ登校途中全町鐵道踏切線路上で磐城通運綴出張所トラック運轉手小野卓良（二二）の前車輪にはねられ右足首骨折で全治約一ケ月の重傷をうけた

罰金一束

神谷村鐵道員木村二郎さん（二二）はヤミ米十四キロを携帶し又內郷町宮無職下遠野ハヤさん（三三）も同六キロを橫流し何れも罰金千円に

湯本新制中學成る
十五日各種催て盛大に祝賀

二部教授を廢止するため去る一月十七日新學期開始と共に二、三年生約三百名を收容した湯本町新制中學校の落成式は來る十五日午前九時より全校で行う、なお湯本町當局では落成祝賀を兼ねて近隣町村中學校からの圖畫展覽會や町內一周マラソン競技ほか各種の團体競技も催すこととなつた

超過割當は過重だ
四町村長代表ら出縣陳情

過般の縣農業調整委員會の決定により市郡下の二十四年度產米事前割當八万二千八百八十五石とともに二十三年度の超過供出量千三百四十石をも背負わされてきた、二十三年度の供米は當初の事前割當八万二千四百二十四石に對ししゆく／＼の被害から補正され七万八千六百二十七石に調整されたのと關係者の奮斗から遂に保有米まで割いてヤット完遂するにいたつたものだが、そこへ今度の超過割當とあつてこれでは過重たとさる九日町村長代表として泉村長吉田勝紀、錦町長高木武一郎、大野村長西山忠一、小川村長草野寅伊の四氏に地方事務所高田經濟課長も加わり縣に陳情に赴つた

なお市の現在の超過供出は二十一石郡下は百石程度とある

素晴しい大豆供米

郡下の大豆供出は例年になく好調振りを見せ去月末現在で昨年の三倍六千俵を突破し更にぞく／＼供出されている爲、大豆副引券が豫定數を越え約六百枚から不足したのでやむなく抽籤日を延期するという狀態である

所得税の申告狀況
平税務署で注意

平税務署管內の所得税の申告納税狀況は三万一千件程度で好成績であるが中には無申告の者もいるので至急申告して欲しいと望んでいる、申告を怠ると二月一日から日歩十錢の加算税と追徵や罰則を受けることがあり却つて不利となるのである、なを申告所得が少い場合は二月中修正申告すれば追徵税を免除される場合があるし、一月中申告しても納税しない者には延滯金日歩二十錢とれらるから至急納めて欲しいと注意している

睦會發會式
表彰メタル傳達式も兼ねて行う

過般平商工會議所より表彰された市內各會社商店の永年勤續者三十七名に對する記念メタルがこのほど到着したので十一日午後一時より常陽銀行樓上で傳達式を擧行するが終了後かねて準備中であつた（假稱）睦會の結成式もあげることになつた

口止料から盜みが暴露

植田町高倉字鶴袴土工綠川政之助（二二）及び土工菊地某（一九）の兩名は去る二十日朝、監督者の目をかすめて磐城國道工事場倉庫よりセメント六俵（二千円相當）を窃取全町小濱鍛冶工片寄善正（三〇）に賣却した處、これを知つた植田町橫町土工鈴雄夫（二〇）全錦戶健（二〇）他一名の三名は二十九日綠川を呼び出して口止料八千円を喝取したこと發覺、いずれも窃盜恐喝贓物故買で去る五日植田署に檢擧八日強制處分に附された

江名濱の賭博檢擧

江名署では九日午前零時頃花トバク開張中の全町永崎楢原業馬上英善（四七）方を急襲、馬上ほか女三名を加えた計八名を檢擧した

內郷二中生が現金スリ

九日午前十時頃內郷町綴白水字濱井場內郷二中生（一五）は全町檜下吉田ユウ（三〇）さんが食糧營團第二配給所で配給物をうけているすきに吉田さんの手提から現金千八百円を盜んだところを現行犯で綴署へ、全人はほかに余罪四五件計五、六千円相當があるらしく目下取調中

タラ漁不振

タラ漁季とあつて小名濱からは五隻のタラ船が北海道沖に出漁中だが魚群も薄く加うるに道廳の監視取締りが嚴重なため漁がなく不振又底曳漁でも一日僅かの水揚げのみでここタラ漁に意氣込んだ小名濱も火の消えたようなさびしさをかこつている

種牛檢査日割決る

種畜法（去年七月十一日施行）の實施に伴い今後種牛の所有者は定期檢査を行はねばならず郡下は左の日程により農林省、縣畜產課、石城地方事務所、石城畜產農協組の各畜產技師により檢査を受けねばならなくなつた、今度の檢査は衞生檢査（家畜傳染病防法による）が主眼となつており合格した場合は種畜證明書が交付され有効期間一年となつているなお馬の方は本年三月頃になる見込み

◇十四日午前草野村（鈴木邦麿氏宅）午後平市（岡田牛乳店）◇十五日午前泉村（吉田勝紀氏宅）午後植田町（大野牛乳店）◇十六日平窪（金成潤安氏宅）

和洋服 貴金屬
絕對五割高買入中
平市大町通り
鈴木質舖

平市五丁目
釜屋商店
電九・九九

トレージャー『寶』ミシン
現金　家庭用　職業用　月賦
御相談に應じます
平市南町（電960）
草野ミシン商會

ニュースタイル
早く
親切に
ヨ洋裁店
世界館前

近代的ナ御調髮ハ
平市南町（松尾醫院側）
セビリヤ
永山通美

定評有る
大塚の靴と運動具
創業三十餘年
平市田町三田小路
大塚
電七七

精神科
內科
平市揚土湖小路
新田目醫院
電115

バルブ各種鐵管繼手、プレート、メタル及シャフト
各種在庫品豊富
協和商事株式會社
平市田町 電788（呼）

買入と販賣
洋服とキモノ
鈴藤
田町
井坂醫院前
電話93番
賣店
銀座通り

急募
女子事務員若干名
但し珠算に堪能なる方で成るべく市內在住者を望む
優遇す
委細面談の上
姓名在社

謹告
毎度乘車有難度御座います弊社儀今般平驛構內駐車御認可を機とし平市を中心とする各路線の自動車は大方皆々樣の御要望にこたへ本月十六日始發車より總て平驛構內より發着致すことに相成りました右御案內方々御通知申上ます
昭和二十四年二月十日
常磐交通自動車株式會社

未申告者は注意
所得税の更正、決定準備始まる

所得税の申告納税狀況は平税務署管內では三萬一千件程度で好成績であるが一部にまだ申告していない向があるので至急誠實な申告をされたい、申告義務者が申告をおこたると二月一日から日歩十錢の加算税がつくばかりでなく追徵税や罰則が適用される場合があり、かえつて不利となる、このため税務署は早くも無申告者の決定準備を開始した、なお申告濟の向でも申告所得が過少の場合は、今月中修正申告すれば追徵税を免除される場合があるし、一月中に申告はしても納税しない場合は延滯金、日歩二十錢を追徵されることになるから至急納税して欲しい

平税務署

社員募集
一、電話交換手一名
一、有資格者にして年令滿十八才以上二十五才迄 市內在住者に限る
一、希望者は履歷書、戶籍記載事項證明書（家族全部を含むもの）及有資格證明書寫各一通提出のこと
締切は二月廿日
平市五丁目一〇（電八六〇）
東北配電平營業所

謹告
弊商會名を詐稱して吉田某なる者がミシンを高價に販賣して居るも弊商會にては販賣員を使用し委託販賣は致し居りません若し御迷惑を受けて居る御方は至急御申越下さい
尙當商會に於ては優秀なるミシンを（公）で責任保證付で販賣して居ります
（公）一二、五三四圓二〇錢
草野ミシン商會
平市南町（電九六〇）

集金社員募集
一、職種　集金係
一、年令　二十五才以上四十五才迄
一、學歷經驗ノ有無ヲ問ハズ健康ナルモノ
一、住所　平市並植田 湯本 綴 草野 四倉各驛ヨリ通勤可能ナルモノ
一、身元確實ナルモノ
一、待遇優遇ス、其他委細面談
履歷書添付相成リタシ面會日随時
平市紺屋町十八番地
株式會社 福島無盡金庫